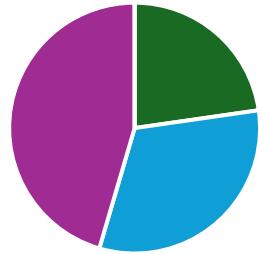


## 全国大会おおさか大会 女性セッション アンケート結果 (回答数22)

Q3.年齢を教えてください (任意)

20代	0
30代	0
40代	5
50代	7
60代	10
70代以上	0
合計	22

参加者の年代

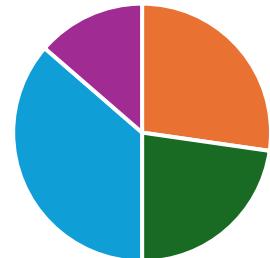


■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代以上

Q4. 差し支えなければ、性別を教えてください (任意)

女性	21
未回答	1

参加者の入会してからの年数



■ 1~5年 ■ 6~10年 ■ 11~20年 ■ 21~30年 ■ 31年~

Q5.建築士会に入会して何年になりますか？

1~5年	0
6~10年	6
11~20年	5
21~30年	8
31年~	3
合計	22

Q6.建築士会に入会してよかったです何ですか？

他府県の建築士と知り合えたこと
仕事以外で知り合いができたこと
人脈作り
自分の視野が広がった事
スキルアップの勉強会が豊富。人との出会い。
横のつながりができたこと
見学会等の参加、人との出会い
仲間が増えました
他県の建築士と知り合える機会ができたこと
相談できる仲間が出来ました
仕事以外の同業者のつながり、全建女等の県外への県外会員とのつながり
実務にも役立つ講習等の情報が入りやすい、個人では見学が難しい建物も士会の行事等で見学出来る、建築で分からぬ事等を他の設計士に相談出来る（様々な得意分野の設計士と知り合える）、
お友達ができた。先輩の背中が見えた。
普段出会えない建築業界の仲間と出会えたこと
個人では見学できない建物を見る事ができる。建築のいろいろな話をする事で知識が増える

相談できる仲間ができた。
相談できる、共通の話題で話せる仲間ができた
社会貢献、勉強会などへの参加、職場・仕事以外での人脈
女性建築士の知人が増えた。
同業者との意見交換
建築士の仲間、知り合いが増えたこと
スキルアップに繋がっている。同じ方向を向いている仲間と活動出来ている。

Q7.本日のセッションで取り組んでみたいと思ったことを教えてください。

女性であることで、仕事上苦労をしたことがあるので。他、妹が発達障害で、周りの人になかなか理解されない場面に多く向き合ってきたので、見た目と中身の性別に違いを持つ方の気持ちに共感できる部分があるのでないかと思ったところから、参加してみました。
現会員への電話でのお誘い
他県の方と知り合って、いろんな意見が聞けた。
公式LINEでの配信
セッションとか改まった事ではなく、なんとなく皆で集まって、困っていること等をおしゃべるする茶話会的な会でも良いのではないかと思いました。
テーマを決めたディスカッション
若い世代、子供たちへのアプローチ
行政を講師にお呼びしてのセミナーにおいて聞くだけでなく、こちらから質問を出し回答していただくセミナーの開催。

Q8.あなたが考える「誰もが参加しやすい建築士会」とはどのようなものですか？

合意形成や意思決定をシンプルにはやくする
脱縦社会
自分の知識を広め、一緒に活動出来る会
資格を持っていなくても、学習意欲のある方や未来の建築士を目指す方は、賛助会員として登録出来る事を広く広報する。
誰もが、というのは難しいかもしれません、さまざまな視点で取り組むことで、その時に興味のある方が参加できると思います。
肩書きに囚われない会
損得なきで楽しめる会
建築の専門家の集まりという印象は拭えないので、誰もが参加しやすくなくともいいと、割り切って考えた方がいいのでは？
簡単に情報交換、意見交換できる環境を整える（青森県だとLINEなどのSNS利用で参加者が増えています）
魅力ある活動、一般的に周知されているされた活動
意見を言いやすい、発言しやすい会、気軽に参加出来る会、
参加したいコンテンツであること

ちょっと苦手だと思う人でも、とりあえず受け入れる気質がある
見学会やお茶会など敷居の高くないイベントや、今旬のテーマや勉強したい内容のセミナーがあると参加したくなる。
SNSやネットの時代ではありますが、最終的には対面での「誘い、声かけ」が重要と思う
「やりたい」「知りたい」を叶えられる団体であること
家庭・職場ともう一つの居場所となる人間関係が構築されること
参加しやすく、本人に参加する意志がなければ、どうにもならないと思います。
発言しやすく、楽しい会
明るい印象、オープンな会、会費は安いほどよい（難しいですが）
会員同士の交流が盛んで業務における相談ができた、スキルの共有が気軽にできる集合体であること。

Q9.どのようにしたら建築士会の会員が増えると思いますか？

楽しくなければ、建築士会ではない！くらいの勢い
士会の活動をもっとアピールすることが必要だと思います。
一本釣り
楽しさをアピールすること。
時間とお金の無い若い世代には、会費や参加費は会社が研修費として経費で負担し、業務の一環として研修等に参加させる。休日は自己のため別途確保してあげる。
建築士会にしかできないことがあれば。例えばコンペプロポーザルの応募、建築賞など。
今までの歴史を大切にしつつも、古い体質の改善が必要だと思います
難しいです
一般向けイベントを沢山する。在日外国人にも宣伝する。
建築士会の認知度がまだ低く、建築系学校や業界企業へのPR活動を行う
低額の会費と上記の活動
資格取得以前に士会の存在を認知してもらう。資格取得時に、士会に入ってのメリットを伝えられる場を作る。建築士=士会員と結びつく様なカリスマ建築士の存在
仕事の紹介。今の流行りは転職サイトらしいです。
セミナーの内容を、テキストを読み上げるだけで終わるのではなく、演習・実習ができるものを多くとりいれてほしい。
誰でも入りやすい会費にすること、SNSを使った情報収集がしやすいこと
SNSや、知り合いづての口コミなどの活用。写真や動画などを使って、参加するメリットを感じられる見せ方が出来れば。
また会社員でも登録しやすい割引や経営者側への特典などがあると、自営業以外の方も登録がしやすいかも。
20代30代が興味持てるような活動の継続 学生も一緒に参加できる事業していく
難しい永遠のテーマですが、どういった活動をしているのかという情報発信は必須
お勧めしていると、なかなか士会活動は難しいと思います。会社の理解を得ることが大事だと思います。

みんなの楽しい！気持ちに合った楽しい会にすること

入会者限定の参加できる楽しいイベントなど、得だと感じさせる要素がある

ブロック大会、全建女や全国大会といったスキルアップの近道を紹介するとともに宿泊を伴い交流できる場に誘い参加してもらう。百聞は一体験に如かず！

Q10. 本日のセッションや、建築士会に対してご意見がありましたら自由にご記入ください。

みなさま、お疲れ様です。有難うございました。

色々なご意見を聞くことができて大変参考になりました。

学生について話あったが大変楽しかった。

セッションは他県との交流も含め、大変楽しく意義ある時間を過ごす事が出来ました。有難うございました。時間の拘束があったため、他のセッションにも顔出ししないといけない事もあり、グループの方々には途中退席でご迷惑をお掛けし申し訳なかったです。

ワークショップ形式は、みなさんとお話できてとても楽しかったです。ありがとうございました。

受動型の分科会よりも参加型のセッションの方が得るものが多いと思いました

たいへんお世話になりました。有難うございます。エクスカーションが楽しかったです。

参加登録の仕方が、分かりにくいとか、複雑という印象をうけました。

ワークショップ型セッションには初めて参加しましたが、悩みが共感できる話し合いが出来まして、大変有意義な時間となりました

いろいろな意見が参考になった。県によっての取り組みに差があったが、共通の課題もあった。情報発信についてのグループワークだったが、情報ツールの利用について年代によって異なる点であった。

若い人にとっては、女性委員会の年齢制限が無いことがデメリットに映るようで、世代間交流に対する抵抗感を感じる若い世代が増えている実感がある。交流を打ち出すよりも、実務経験歴という所で、実務に役立つ情報を経験値豊富な先輩から聞くと言ったアプローチが良いのではと最近感じる。

他の地域の女性委員会の方々と同じテーマで意見を出し合うことで、交流が深まり、いろいろな立場からの意見をお聞きすることができました。

たくさんの方の意見を聞くことができて とても参考になった

初めての参加でしたが、とても刺激になりました。ありがとうございました。

最近、報告会が多かったがセッションなのでやはり意見交換するのが有意義に感じた

準備、運営おつかれさまでした。意見交換ができ、有意義な時間を過ごすことができました。女性セッションのここ3年の取り組みは、各県建築士会の会長・副会長をされている方（特に男性陣）にもぜひ知りたい内容でした。ありがとうございました。

ありがとうございました。

テーブルごとに違う視点でワークショップをするのが、よかったです。

出されたすばらしい意見の数々を広く確実に伝わるように各県士会女性委員会におろしてほしい。

Q11.今後のセッションで取り上げて欲しいテーマがありましたらご記入ください

これからの日本の建築について

委員会などに入って活動しているが、**仕事や家庭との両立**で悩むことが多い。他の士会の方たちがどうされているのか知りたいです。

### **学生参加事例**

今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

「女性」いう名称がついている委員会はそれで良いか？

### **各ブロック単位での活動の情報交換**

会員ではあるが、士会の活動には**不参加の方を掘り起こす方法**

**家庭と仕事の両立**のために工夫されていることをお聞きしてみたいです（ちなみに私は独身なので、多忙なときは家事をしおちゅう放棄しています、、）

考えておきます。

**若い世代の生の話を聞く機会がほしい**

**若い世代の活動事例報告**

**女性と男性で委員会を分ける意味**について

今回のテーマについて**第2弾として多くの提案**を聞きたい。